



はじめに

筑西市では、市民サービスの向上や地域の活性化、民間の多面的な活用を推進し、情報化による計画的かつ効率的な行政経営の実現を目的として、平成 19 年度に「筑西市情報化推進計画」を策定しました。これまでの取り組みによって、地域の情報化や市民サービスの向上、行政事務の効率化に一定の成果をあげています。

一方、情報通信技術の進歩は目覚しく、情報システムの技術革新や光ファイバ・携帯電話の普及など、情報通信基盤の整備等に伴い、行政における情報システムのあり方が大きく変化しようとしています。また、行政事務の情報化が進み、事務作業の大部分がシステム化されつつある中、情報システムも肥大化しており、いかにコストを削減するかが大きな課題となっております。

そこで、これまでの情報システムのあり方を抜本的に見直し、筑西市にとって最適な情報システムを導入すべく、合併以前から使用している情報システムを平成 24 年 4 月に刷新します。この新たなシステムは、筑西市の窓口サービスや行政事務の屋台骨として活用してまいります。

地域の情報化推進やデジタルディバイド(情報格差)の解消など、今後取り組むべき課題も多く、引き続き多様化・高度化する市民ニーズや情報通信技術の進歩に対応し、活力あるまちづくりを実現する取り組みを推進してまいります。

最後に「筑西市情報化推進計画」の策定にあたり、アンケートにご協力いただきました市民の皆様や貴重なご意見をいただきました関係者各位に感謝申し上げます。

平成 24 年 3 月

筑西市長 吉澤 範夫